# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

54-062885

(43)Date of publication of application: 21.05.1979

(51)Int.CI.

G01N 21/32

(21)Application number: 52-129933

(71)Applicant: NEC CORP

(22)Date of filing:

28.10.1977

(72)Inventor: TANMACHI YOSHIOKI

### (54) FLAW INSPECTOR OF SEMI-TRANSPARENT OBJECTS

#### (57) Abstract:

PURPOSE: To distinctly detect the flaw in a colored semitransparent object with the converted electric signal by taking the flaw with a television camera through transmission of the infrared ray light of even brightness.

CONSTITUTION: A screen 2 being a secondary light source having even brightness through perfect diffusion is disposed near a light source 1 which emits infrared ray light. The object to be examined 3 being a colored semi-transparent bottle is disposed near the screen 2. A filter 4 which allows transmission of only the infrared rays is mounted and the infrared ray light having transmitted through the bottle is taken with a television camera which has a sensitivity to infrared rays. If there is a flaw 3a in the object to be examined 3, the infrared ray light is cut off, becoming a dark shadow. This shadow is picked up by the television camera and becomes the output waveform including the flaw signal which is then sent to a slicing circuit 6. The slicing circuit 6 removes the television synchronizing signal from this waveform and draws out only the flaw signal. This signal causes a monostable multi circuit 7 to drive a relay 8 for detection signal, closing contacts 9 then from output terminal 9a, the flaw signal is emitted.

#### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

## ⑩公開特許公報 (A)

昭54—62885

⑤ Int. Cl.²G 01 N 21/32

庁内整理番号 ④公開 昭和54年(1979)5月21日 7145-2G

> 発明の数 1 審査請求 未請求

> > (全 3 頁)

毎半透明物体の傷検出装置

東京都港区芝五丁目33番1号日本電気株式会社内

②特

願 昭52-129933

22出

願 昭52(1977)10月28日

⑩発 明 者 反町義興

⑪出 願 人 日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目33番1号

⑭代 理 人 弁理士 内原晋

明 組 書

1. 発明の名称

半透明物体の傷検出装置

2 特許請求の範囲

着色された半透明物体に完全拡散した均一な明るさの赤外線を透過するように照射した該半透明体の物に対して確い能を生ぜしめる手段により照射された赤外線に感度を有するテレビカメラと、このテレビカメラともではいかには、前記電子を検する手段と、前記電気を備えているとを特徴とする半透明物体の物検出装置。

3. 発明の詳細な説明

本発明は半透明物体の傷検出装置に関し、特に半透明物体の傷を電気的に検出するようにした装置に関する。

従来、ガラス板、ガラス増などの製造工程において発生するひび割れ、気泡、不純物の視入による不良品の検出は、電気的に検出し不良品

を区分することは困難であり、人間の目により 検出されていた。しかし、このようなガラス板、 ガラス堆などが着色されて、半透明な場合は、 電気的に検出することも困難であるが、人間の 目による検出もなお一層困難な作業となつてい た。

本発明の目的は、上記従来の問題点を解決するために、均一な明るさの赤外線光の透過により、着色された半透明物体内の傷を電気信号により明確に検出するようにした半透明物体の傷検出装置を提供することにある。

本発明は、着色された半透明物体に完全拡散した均の赤外線を透過するとようの赤外線で変いまる生生が関係により思いまな生生が関係により思いまなな生まりのようとは、一つなどのようなないのでは、一つなどのは、一つなどのは、一つなどのは、一つなどのは、一つなどのなどのでは、一つなどのは、一つなどを表明をは、一つなどのは、一つないないないは、一つないは、一つないは、一つないは、一つないは、一つないは、一つないないないないないないは、一つないないは、一つないは、

**懺を提供することにある。** 

次に本発明の実施例について図面を参照して 説明する。

第1図は構成図を示し、第1図において、赤 外級光を発する赤外級光源1の近傍には、完全 拡散して均一な明るさを持つ二次光源であるス クリーン 2 が配置されている。このスクリーン 2 の近傍には、 着色された半透明な塩である被 検査物3が配置され、3 a は協を示す。この被 検査物3の近傍には、赤外般のみを通過させる フィルター4が装着されていて赤外線に感度を 有するテレビカメラ5が設置されている。この テレビカメラ5には、テレビカメラ出力信号の 映像信号のゲートと黒レベルをスライスするス ライス回路6を介してモノマルチ回路7に接続 されている。とのモノマルチ回路1は、スライ スレベル以下の黒レベルがあるときにモノマル チ回路7に接続されている検出信号用リレー8 を駆動させ、9は検出信号用リレー8の接点で、 9 a は出力端子を示す。

なお、本発明は上記実施例に限定されることなく種々の応用例および変形例があり、たとえば上記実施例では被検査物体が壊についてのみ説明したが、被検査物体を移動させたり、回転させたりまた光源とテレビカメラを移動するこ

第2図はテレビカメラ5の映像信号波形を示す。第2図以内は、テレビカカ波形を示す。第2図以は第3aによれ信号、6bは完全拡散した均しな明るさを二次の明ませば、大力のである。第2世間の内容を変形が分と、 6なよび 6のの内容を変形で同じない。第1世間の内容を変形で同じない。第1世間の内容を変形で同じない。第1世間の内容を変形で同じない。第1世間の内容を変形で同じない。第1世間の内容を変形で同じない。第1世間の内容を変形ででは、 6なは、 7などのには、 7などのには、 7などのには、 8をでした。 8をでした。 8を示し、 7などの 10の以下で 10の以下 10

上記構成の本発明に係る半透明物体の傷検出 装置においては、赤外線光源1から適当な位置 に配置されたスクリーン2は、赤外線光源1に 照射され完全拡散した均一な明るさとなる発光 面であるので、傷がない着色された場である被

とにより、複雑な形状の被検査物体や大きな被検査物体の傷を検出することが可能である。またスライス回路において、映像信号のゲートする位置を規制することにより、希望する被検査物体の特定位置の傷を検出することが可能である。

本発明は以上説明したよう、着色された半透明物体に完全拡散した赤外線光を照射透過させて、半透明物体内の傷により生する影を赤外線テレビカメラで検出し、さらに電気的な信号に変換するように構成することにより、従来は目視で判定をしていた半透明物体の傷を無人で明確に検出することができる効果を有する。

#### 4. 図面の簡単な説明

図面は本発明に係る半透明物体の傷検出装置の一実施例を示し、第1図は構成図、第2図(A) ~ (D) はテレビカメラの映像信号波形と検出信号波形の説明図である。

1 … 赤外線光隙、2 … スクリーン、3 … 被検査物、3 a … 傷、4 … フィルター、5 … テレビ

カメラ、 6 … スライス回路、 7 … モノマルチ回路、 8 … 検出信号用リレー、 9 … 接点、 9 a … 出力端子 o

八堆人 弁理士 内 原 晋

